

# 不戦ネット総会報告

期待(?)や注文の意見が出る

最後は大盛り上がり

2月27日に不戦へのネットワークの総会を開きました。参加者26人でした。

不戦へのネットワークの代表である飯島滋明さん(名古屋学院大学教授)が、総会に先立って「沖縄と共謀罪」と題した講演を行いました。



## 飯島さん講演要旨

山城博治さんが長期拘留されましたが、その被疑・公訴事実が威力妨害罪であり、同罪は共謀罪の対象である。「高江でおきていることは共謀罪、緊急事態条項の先取りである」。

日本の刑法は「既遂」を処罰することが原則。「共謀」はよほど重要な犯罪以外は処罰しない。しかし「共謀罪」では、600以上の犯罪が処罰の対象になっている、と指摘。法理論上の整合性にも疑問である。

そして、「日常の冗談でさえ共謀罪が成立する」という問題。「盗聴」などの市民監視が強まり、「冤罪」の危険性も増大する。「反政府的言論弾圧」をまねく。これは決して大げさではない。「共謀罪」は一般市民を対象とする「法的構造」をもつ。現代の「治安維持法」。自公政権が進めている、「戦争できる国づくり」の一環としての共謀罪。

(講演はYouTubeにあげました。)

<https://www.youtube.com/watch?v=KLLiXt2BQJ8&feature=youtu.be>

活動報告、会計報告に続いて、活動方針を決めました。

重点課題としては

(1) 戦争法廃止、戦争法の発動に反対、改憲反対に向けた取り組み。

「安倍内閣の暴走を止めよう！共同行動実行委員会」(個人参加)、「戦争をさせない1000人委員会あいち」の運動に積極的・主体的に関わり、地域での運動の連携・強化を図っていく。

また、戦争法の成立で自衛隊は実際にどのように活動をするのか、社会をどう変えようとするのかなど、独自のテーマを設定して学習活動(講演会など)を行い、運動の質と広がりを作っていきます。

(2) 沖縄

あいち沖縄会議へ参加し、辺野古の新基地建設、高江のヘリパット建設反対、普天間基地撤去の運動に取り組む。具体的には、愛知で集会・デモ、街宣などを継続していく。また、大成建設や防衛支局、海上保安庁などへの抗議行動なども出来るだけ継続していく。

不戦ネットとして、独自の学習会や沖縄行動への参加ツアーなどの企画も積極的に検討をする。

(3) 小牧基地の基地機能強化反対の取り組み

小牧基地の拡大強化、特にオープンベースでのブルーインパルス開催や、戦争法の発動での訓練や海外派兵の動きに対して取り組みを行う。また、昨年に引き続き隣接する三菱重工において、米軍の最新鋭戦闘機「F35」の修理・整備を行うことに対し、地元の軍需産業に対する働きかけをおこなっていく。

基地・軍需産業ツアーなどを企画してすそ野を広げていく。

ー昨年10月からの毎月第4土曜日の小牧基地への申し入れ行動も継続する。

愛知県航空対策課に対する交渉も行う。(オスプレイ飛来やブルーインパルス開催、F35のリージョナルデポの問題など)

(4) 日韓問題(戦争責任・戦後補償なども含めて)

「韓国併合100年東海行動」のメンバーと

して、3月には昨年末日韓両政府で「従軍慰安婦問題の最終合意」したとされる問題についての集会を持つ。また、秋には集会を持つ予定。

(5) 反原発・脱原発

「未来につなげる・東海ネットへ」の参加団体として、原発の再稼働反対、福島原発の問題などを取り組んでいく。

(6) 名古屋 NGO センター

団体加盟として継続していく。  
東海市民社会ネットワークに参加し、平和専門部会を担当する。

(7) 平和のための戦争展や、サマーセミナーなど  
平和の問題を訴えていく場に積極的に参加する。

(8) 全国的なつながり。「許すな！憲法改悪市民連絡会」全国交流集会に参加する。

以上。

大変な課題がいっぱいです。不戦ネットはネットワークの力で活動を続けています。みなさんのご協力が命です。

話し合いのなかで出てきた意見をいくつか紹介します。(要約です。)

○ 不戦ネットは、尖閣の問題をとりあげるなど他ではやらないことをやっている。安保法制（戦争法）反対の運動のなかでは、全部の政党が個別的自衛権を認めて、「専守防衛」の立場になってしまっているかのようにみえた。野党共闘のなかでも、日米安保の廃棄、自衛隊は違憲という主張はなされないし、天皇制の問題なども語られない、と感じる。

不戦ネットは他でやらないことをやってほしい。

- ニュースの文章が長くて読みにくい。
- 共謀罪にたいする対応はどうするのか？
- 沖縄ツアーは具体的に時期とか内容とかきまっていれば、参加したい。

など。

期待(?)の声や、ご批判の意見をいただきま

した。課題に追われるだけではなく、もっと意見交換、話し合いが必要ということですね。運営委員会の場では、共同の運動をつくりつつも、自分たちのカラーを出していくべきだ、などというような話もしています。

みなさん！

事務所に来て会議、話し合いに参加してください。

総会は懇親会へと移りました。準備を手伝っていただいた方々、本当にありがとうございました。多くの持ち込みの料理ありがとうございました。おいしかったです。

最後はシンガーソングライター板谷さんの登場で、大盛り上がりとなりました。ノリのいい曲とアルコールの相乗効果で盛り上がりました。板谷さん、本当にありがとうございました。

終わりよければすべてよし。ガンバロー。

八木 巖



小牧基地への申し入れ行動、こういった活動も続けています。

